

化学療法スケジュール表

☐ 一般治療
☐ 臨床試験
☐ 治験

患者氏名

患者ID

生年月日

身長	cm	診療科	
体重	kg		
体表面積	m ²	医師	印
S c r	mg/dL		
C c r	ml/min		

アミバンタマブ+ラセメルチニブ (C1 BW<80kg)

(登録No. 25LU11)

施用開始日 年 月 日

(初回・継続 _____ コース目・変更)

病名	推奨度
非小細胞肺癌	B

		予定日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
Amivantamab	(350m g)		↓									
Amivantamab	(700m g)			↓								
Amivantamab	(1050m g)								↓			
		Day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		予定日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
Amivantamab	(1050m g)						↓					
		Day	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
		予定日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
Amivantamab	(1050m g)			↓								
		Day	21	22	23	24	25	26	27	28		
			(1サイクル 28 日)				(休薬 日以上)					

1 アセリオ静注液1000mgバッグ	1 袋	点滴注射
ポララミン注 5 m g	1 A	15分
ファモチジン注射液20mg 「トワ」	1 A	
デキサート注射液 6 . 6 m g	1 瓶	
デキサート注射液 1 . 6 5 m g	2 A	
		(1) (2) (8) (15) (22)
2 生理食塩液 5 0 m L	50 m L	点滴注射
		フラッシュ用
		(1)
3 大塚生食注 (250mL袋)	250 m L	点滴注射
ライゾリバン点滴静注350mg (350) m g		240分
		輸液ポンプを用いて投与
		投与速度は下記参照
		①投与開始時は50mL/hで開始
		②投与開始2時間後に75mL/hに上げる
		infusion reactionが認められない場合は
		投与開始2時間後に投与速度を上げられる
		0.2または0.22 μmのインラインフィルターを使用
		Total 250mLとなるように調製
		調製後、10時間以内に投与完了
		(1)
4 大塚生食注 (250mL袋)	250 m L	点滴注射
ライゾリバン点滴静注350mg (700) m g		240分

			輸液ポンプを用いて投与 投与速度は下記参照 ①投与開始時は50mL/hで開始 ②投与開始2時間後75mL/hに上げる infusion reactionが認められない場合は 投与開始2時間後に投与速度を上げられる 0.2または0.22 μ mのインラインフィルターを使用 Total 250mLとなるように調製 調製後、10時間以内に投与完了
			(2)
5 大塚生食注 (250mL袋)	250 mL		点滴注射
ライブラント点滴静注350mg	(1050) mg		注入時間：day8は3時間、 day15, 22は2時間 輸液ポンプを用いて投与 投与速度は下記参照 day8は85mL/hで投与 day15, 22は125mL/hで投与 0.2または0.22 μ mのインラインフィルターを使用 Total 250mLとなるように調製 調製後、10時間以内に投与完了
			(8) (15) (22)
6 生理食塩液 50 mL	50 mL		点滴注射
			フラッシュ用 ライブラント投与時と同じ速度でフラッシュ
			(1) (2) (8) (15) (22)
7 ラズクルーズ錠240mg	1 錠		内服 day1-28 1日1回
8 エリキューズ錠2.5mg	2		内服 day1-28 1日2回